

記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年3月8日朝刊西部版



国の重要無形民俗文化財

わらじ作り継承へ

」で使用

浜松市天竜区水窪町の西浦地区の住民が、国指定重要無形民俗文化財「西浦の田楽」で使用するわらじ作りの技術継承に取り組んでいる。

町内で数少ない作り手の竹中菊男さん(89)の手さばきを見て感動したという同町の守屋千づるさん(66)が、伝

統技術の存続のため2月から町内の有志を集めて定期的に作り方を教わっている。わらじは西足の親指

浜松・水窪 住民ら伝統の「技」学ぶ

わらじ作りを指導する竹中さん(右)
 浜松市天竜区水窪町

に縄を引っかけ、隙間や凹凸ができないようにしながらわらをよって編み込み、厚く丈夫に仕上げる。竹中さんは戦前から自作の草履で登校し、終戦後に地域住民からわらじ作りを学んだ。2年ほど前からは「西浦の田楽」で能衆が使用するわらじを作るようになった。守屋さんは「田楽もわらじも、絶やさないように続けていきたい」と話した。(水窪支局・磐村光紀)

- ①見出しの口に入る「国指定重要無形民俗文化財」は何ですか。()
- ②記事中で、わらじ作りの方法が書かれているところに線を引きましょう。
- ③守屋さんら有志がわらじの作り方を教わっている目的は何ですか。()
- ④「伝統技術」を残していくために必要なことは何だと思いますか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

年 組 名前



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年3月8日朝刊西部版



国の重要無形民俗文化財

わらじ作り継承へ

「」で使用

浜松市天竜区水窪町の西浦地区の住民が、国指定重要無形民俗文化財「西浦の田楽」で使用するわらじ作りの技術継承に取り組んでいる。

町内で数少ない作り手の竹中菊男さん(89)の手さばきを見て感動したという同町の守屋千づるさん(66)が、伝

わらじは西足の親指

統技術の存続のため2月から町内の有志を集めて定期的に作り方を教わっている。

浜松・水窪 住民ら伝統の「技」学ぶ

わらじ作りを指導する竹中さん(右)
|| 浜松市天竜区水窪町

に縄を引っかけ、隙間や凹凸ができないようにしながらわらをよつて編み込み、厚く丈夫に仕上げる。竹中さんは戦前から自作の草履で登校し、終戦後に地域住民からわらじ作りを学んだ。2年ほど前からは「西浦の田楽」で能衆が使用するわらじを作るようになった。守屋さんは「田楽もわらじも、絶やさないように続けていきたい」と話した。(水窪支局・磐村光紀)

①見出しの口に入る「国指定重要無形民俗文化財」は何ですか。(**西浦の田楽**)

②記事中で、わらじ作りの方法が書かれているところに線を引きましょう。

③守屋さんから有志がわらじの作り方を教わっている目的は何ですか。

(**(例) 伝統技術存続のため。／わらじ作りの技術継承に取り組むため。田楽の伝統を絶やさないため。 など**)

④「伝統技術」を残していくために必要なことは何だと思いますか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

**(例) 住民が伝統技術の大切さを理解できる機会を作ること。(25字)
伝統技術のすばらしさを体験できる場を設けること。(24字)
伝統技術を伝えるための伝承館を建設し、来場を呼び掛けること。(30字) など**

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／社会、総合)